

本当に質の高い
リベラルアーツ研修を望まれる方へ

ビジネスパーソンのための
リベラルアーツ講座

ARTime

オンデマンド・ウェビナー配信型

こんな方へおすすめ

- ▶ 海外赴任予定者
- ▶ 海外駐在者
- ▶ 20代の若手社員
- ▶ 30代の中堅社員

STYLART の ARTime

～ビジネスパーソンのためのリベラルアーツ講座～について

●日本人が知らないリベラルアーツの真義

リベラルアーツは元々「自由人の知識」「人を自由にする学問」という意味を持ちます。

日本語では「教養」と訳されますが、「教養＝知識の集積」ではなく、

「知」の引き出しを自分の内側に作り重ねていくこと。

答えのない問題にどう対処していくのか？多様性が求められる社会で持つべき視点とは？

現代社会が抱える課題に対し、リベラルアーツは自分自身の視点形成に役立ちます。



●今こそ日本人が、そして海外赴任者が学ぶ必要性

世界でも類い稀な、独自の美を誇る日本美術。そして仏教美術にも紐づく日本古来の思想や宗教。

「もっと日本の歴史文化を知っておけばよかった。」これが海外と接した人の感想のトップです。

さらに近年、より一層海外の人たちも興味や関心を持ち、リスペクトしてくれている分野でもあります。

自国の文化歴史を知ることで、相手国の違いもより理解することができるはず。

それこそダイバシティの本質で、多様性の受容にも繋がります。

●アートを軸にする理由

世界も認める日本の美意識。日本が誇る「もの・こと・サービス」の原点には日本人の繊細な感性が存在します。

そしてその感性を最もよく可視化したものが絵画や工芸であり、抽象化されたものが宗教や古典です。

アートには正解がなく、感性を磨くために最も適した素材で、直感力を刺激するものです。

2012年より始まった弊社のアートを軸にした企業研修は、これまで役員以上の限られた方々へのものでしたが、オンデマンド・ウェビナー配信型にすることで、幅広く提供できるようになりました。



●考える時間の”間”を持つ意味

情報が溢れたこの時代に自分をマネジメントし、自分の価値軸を創っていくために最も必要なことは、じっくり考える時間を持つこと。

忙しい日々の中で自分のための「間」を持つことは、想像以上の価値をもたらしてくれるはずです。



スティラートのリベラルアーツ講座が 高い評価をいただいている 7つの理由

- 1 リベラルアーツに特化した専門企業
- 2 日本人の美意識を再認識する、アートを軸にした内容
- 3 研修として熟考された完全オリジナルコンテンツ
- 4 何度でも聴きたくなる一流講師陣の人的魅力
- 5 何年経っても聴きたくなる講義内容とその質の高さ
- 6 知識・教養で終わらせない、ビジネスとのリンクを潜考
- 7 短い映像が溢れる時代だからこそ、敢えての45分講義

過去受講生の声

会社の業務とは異なる視点でモノを考える非常に良い機会だった。
(40代 IT コンサル)

仕事に宗教的教養が必要とは全く思っていなかったが日本や日本人としての大きな気づきがあった。(40代 金融)

細部をまず観て、大局を観る。
まさに日本美術の見方から教えてもらった。(50代 IT 役員)

仕事とは別の、ある意味とても良い脳の逃げ場になる。
このタイミングで受講できて本当に良かった。(40代 メーカー)

役員から若手まで世代を超えてこのようなりベラルアーツ研修は
本当に必要と実感した。講師陣が素晴らしい！(50代 メーカー役員)

よりよく生きる、必死で生きるために考える。それはいつの世も同じ。
まさにそれがリベラルアーツを学ぶ意味だろう。(50代 IT 役員)

Part1

メイン講座

絶対に聴いていただきたい
2つの看板講座です。

日本美術講座

黒田 泰三氏

明治神宮ミュージアム 館長
元 出光美術館 学芸部長



ルノワールやゴッホの名前は知っていても、日本人の画家の名前を何人知っているでしょうか？海外のビジネスエグゼクティブのアートへの造詣の深さは知られるところですが、我々日本が持つ美術品も世界に誇るべき素晴らしいものがたくさんあります。今回は初めて日本美術に触れる方々への入門編として、国宝を中心に日本絵画の魅力の一端を知っていただく講座です。

知っておくべき日本美術入門【Part1】

1. 日本名画を一挙公開！ - 絵を観る前に解説を読んでしまう人たちへ -
2. 国宝「伴大納言絵巻」1 - 漫画やアニメの原点はなんと平安時代 -
3. 国宝「伴大納言絵巻」2 - まるでミステリー小説なんです -
4. 国宝「彦根屏風」1 - 暗い官能の不思議な屏風です -
5. 国宝「彦根屏風」2 - 屏風に隠されたメッセージとは -

宗教仏教講座

牧野 宗永氏

宗教家・
仏教文化コミュニケーター



宗教を客観的に学ぶことは、グローバルビジネスをする上で不可欠です。そしてまずは自国・日本の宗教を学ぶことが第一歩です。我々日本人は古来よりどのような思想を持ってきたのか、いまだ民族文化としても根付いている仏教の考え方や歴史を含め今回学んでいきます。まったく初めての人もぜひ知っておいていただきたい入門編をお届けします。

知っておくべき宗教仏教入門【Part1】

1. 縄文の思想 - 日本人の感じ方や考え方のルーツを学ぶ -
2. 蛇と神 - 日本人の神さまに対する考え方のルーツを学ぶ -
3. お釈迦さまの生涯 - 仏教の目的や手段と本質を学ぶ -
4. 「熊野観心十界曼荼羅」 - 日本に伝わった仏教の発展を学ぶ -
5. 美術でみる浄土信仰 - 阿弥陀如来の極楽浄土の思想と変遷を学ぶ -

Part1が修了したら、ぜひPart2にお進みください！

Part2

日本美術講座

黒田 泰三氏

Part2の日本絵画のテーマは「水墨画」。日本絵画の中で人気No.1の屏風、文人達が酔っ払って描いた文人画、極め付けは元祖ゆるキャラの水墨画。白と黒2色で表現された「深い感性」をお楽しみください。



知っておくべき日本美術入門【Part2】

1. 国宝「松林図屏風」 - ベンチャー企業経営者だった絵師の傑作 -
2. 超入門・知られざる文人画の魅力1 - 文人画は実はフォークソングでした -
3. 超入門・知られざる文人画の魅力2 - 酔っ払って描いた画が国宝なんです -
4. 仙厓 / SENGAI の魅力 - 元祖ゆるキャラは水墨画でした -

宗教仏教講座

牧野 宗永氏

仏像ファンは年々増えているそうですが、その魅力は造形美。今回は仏像が日本における思想、特に仏教とどのように結びつき変化してきたのかについて、斬新な切り口でわかりやすく解説いただきます。



知っておくべき宗教仏教入門【Part2】

1. 仏像の魅力 - 仏教伝来と飛鳥仏 -
2. 仏像の魅力 - 聖武天皇と天平仏 -
3. 仏像の魅力 - 一木彫から寄木造へ -
4. 仏像の魅力 - 慶派の登場 -

Part1

アラカルト講座

さらに幅広いリベラルアーツを
お楽しみください。

古典講座

安田 登氏

ワキ方下掛宝生流 能楽師



能楽師でありながら中国や日本の古典にも大変造詣の深い安田先生が語る「三流」とは一般的な意味ではなく、まさに現代に生きる我々に示唆を与えてくれる古典の教え。エネルギーがわかりやすい講義は人気沸騰中です。

三流のすすめ-古典から学ぶ現代の生き方-

1. 三流のすすめ
2. 古典に学ぶ三流「論語」/「中庸」
3. 三流的生き方入門「論語」と「誠」
4. 三流的生き方入門「誠」と「中庸」
5. 三流的学习法と仕事術

現代アート講座

大胡 玄氏

大胡アートアドバイザー代表



現代アートブームの昨今ですが、なかなか体系的に全体像を教えてくれるところがないという声にお応えし、入門編として知っておくべき要素をぎゅっと凝縮した貴重なお話です！

ビジネスに活用できる現代アートの基礎知識

1. そもそも現代アートって何？
2. アートマーケットの構造
3. 現代/近代アートマーケットの動向（世界と日本）

ワインビジネス講座

加藤 勝也氏

ワインアンドフードラボ代表



ワインをビジネスの角度から、しかもSDGsをテーマに紐解いていく画期的な講義です。ワインが飲めなくても大満足の、知っておいて損はないお話が満載。環境ビジネスや食、農業ビジネスなどに携わっている方は必聴です。

ビジネスとして観るワインとSDGs

1. シャンパーニュにおける品種のブレンドと熟成の世界
2. フランス・ボルドー生産地域全体の取り組み
3. 日本のワインビジネスストーリー
4. 南アフリカのKWVとWOSA
5. 地球温暖化抑制のための取り組みとイノベーション

Part2

Part2

西洋美術講座

木下 長宏氏

芸術思想家・横浜国立大学名誉教授



西洋美術講座のテーマは「自画像」です。日本との比較を取り入れながら自己視点の違いを絵画から紐解きます。単純に西洋美術をなぞるのではなく、日本美術と平行して比較しつつ学んでいく木下先生の哲学的有名講義です。

絵画で学ぶ西洋と日本の自己視点の違い -【自画像】を通して-

1. 自画像とは - 自己を描くとは -
2. 日本の自画像 - 見立ると真行草 -
3. ミケランジェロとゴッホの自画像
4. 蕪村と北斎の自画像
5. 現代の自画像



環境哲学講座

鷺津 敬之氏

宗像大社 宮司



2017年に世界文化遺産登録となった九州・宗像大社は、自然と人間の共存を古来より体現してきた場所。最近ビジネスで重要視される持続可能な本質を、環境を通して哲学的に考えます。

宗像大社の歴史とこれからの取り組み

日本古来の自然と人間の共存の考え方を環境を通して考えてみる



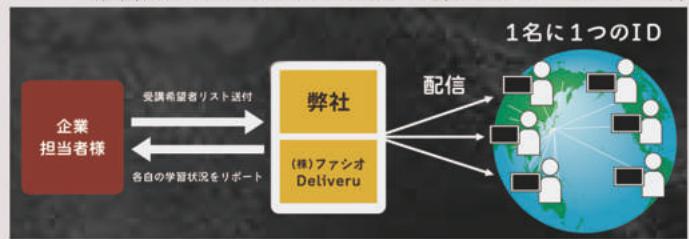
法人でお申し込みの場合

～個人申込みよりかなりお得です～

受講方法

- 法人申込は企業一括で5名以上でお申込みいただけます。
- 受講希望者リスト(氏名+メールアドレス)を弊社に提出いただきます。
- 受講者1名に1IDが振り当てられ、各自がログインして視聴します。
- 配信は弊社から株式会社ファシオの「Deliveru」を通じて行われます。
- LMS(Learning Management System)を使って学習状況を管理します。
- 視聴可能期間は配信開始から3ヶ月～半年で応相談。

※株式会社ファシオの「Deliveru」はビジネスパーソン向けWEBセミナープラットフォームです。



受講料(税抜価格)

入会金(初回入会時 一企業につき) 10,000円

※料金は全て税抜価格です。

- すでにExARTアカデミー会員の企業は入会金は必要ありません。
- ご請求書でのお支払いとなります。

		1名(1ID)あたりの受講料		
		5～9名	10名以上	
Part1	メイン講座セット	日本美術講座【Part1】(全5回) + 宗教仏教講座【Part1】(全5回)	30,000円	25,000円
	アラカルト講座セット	古典講座 + 現代アート講座 + ワインビジネス講座 (全5回) (全3回) (全5回)	40,000円	35,000円
	メイン講座&アラカルト講座 全23講義セット	一括ではなく順次配信で受講できます お得	60,000円	50,000円
Part2	メイン講座セット	日本美術講座【Part2】(全4回) + 宗教仏教講座【Part2】(全4回)	24,000円	20,000円
	アラカルト講座セット	西洋美術講座 + 環境哲学講座 (全5回) (全1回)	18,000円	15,000円
	メイン講座&アラカルト講座 全14講義セット	お得	40,000円	33,000円
Part1& Part2 全37講義セット		配信タイミングは応相談で調整できます	税込で 100,000円	税込で 83,000円

Part1 受講モデル

日本美術講座【Part1】(全5回)
宗教仏教講座【Part1】(全5回)
古典講座(全5回)
現代アート講座(全3回)
ワインビジネス講座(全5回)
Part1 全23講義フルセット

5～9名まで 60,000円
10名以上 50,000円
1講義お一人様 2千円台で受講できます

Part2 受講モデル

日本美術講座【Part2】(全4回)
宗教仏教講座【Part2】(全4回)
西洋美術講座(全5回)
環境哲学講座(全1回)
Part2 全14講義フルセット

5～9名まで 40,000円
10名以上 33,000円
1講義お一人様 2千円台で受講できます

個人でお申し込みの場合

申込方法

STEP1: WEBセミナープラットフォーム「Deliveru」にアクセス
<https://shop.deliveru.jp/artime>

STEP2: 会員登録(無料)

STEP3: 講座を購入。クレジットカード決済ですぐに視聴可能。
領収証の発行もダウンロードで簡単。

STEP4: 視聴ページに移動し、視聴。期間中何度でも視聴可。

受講方法

- 「Deliveru」での受講申込み後、すぐにご視聴いただけます。
- 1講座全1～5回の講義が収録され、約45分映像です。(スピード調整可能)
- 各講座は一括まとめて配信されます。
- オンデマンドですので、好きな回から、好きなタイミングで何度でもご視聴いただけます。
- 購入後30日以内に視聴を開始してください。
- 視聴可能期間は視聴開始から90日間です。

受講料(税抜価格)

Part1	日本美術講座【Part1】(全5回)	各18,000円
	宗教仏教講座【Part1】(全5回)	
	日本美術&宗教仏教講座【Part1】(全10回)	30,000円 オススメ
	古典講座(全5回)	18,000円
	現代アート講座(全3回)	12,000円
	ワインビジネス講座(全5回)	18,000円
Part2	日本美術講座【Part2】(全4回)	各14,000円
	宗教仏教講座【Part2】(全4回)	
	西洋美術講座(全5回)	18,000円
	環境哲学講座(全1回)	4,000円

アートの方で、10年先のビジネス人材を育てる



株式会社スティラート

<http://stylart.co.jp>